

慶應義塾大学 シラバス・時間割

体育実技B（スキー） 50

| | |
|----------|--|
| サブタイトル | 志賀高原でスキー&合宿体験 |
| 担当者名 | 吉田 久彦, 村山 光義 |
| 単位 | 1 |
| 年度・学期 | 2025 秋(特定期間集中) |
| キャンパス | 日吉 |
| 授業実施形態 | 対面授業（主として対面授業） |
| 登録番号 | 59675 |
| 設置学部・研究科 | 体育研究所 |
| 学年 | 1, 2, 3, 4 |
| 評語タイプ | P, F |
| 科目概要 | 合宿形式のスキー実習を通じ、雪山での自然体験と集団生活・グループ活動を体験します。また、個人の技術的課題を認識するとともに、設定された達成目標をクリアするための努力実践をします。技術レベル別のグループ編成による雪上レッスンをを行いますので、初心者でも安心して履修できます。 |
| K-Number | IPE-CO-00129-411-59 |

[▼ 詳細](#)

授業科目の内容・目的・方法・到達目標

合宿形式のスキー実習を通じ、雪山での自然体験と集団生活・グループ活動を体験する（自然・人間の理解）。また、個人の技術的課題を認識するとともに、設定された達成目標をクリアするための努力実践をする（自己への挑戦）。

能動的学修形式 [説明](#)

実験、実技、実習
グループワーク

準備学修（予習・復習等）

事前のオリエンテーションに参加し、授業内容や準備について理解をすること。映像コンテンツを視聴する（スキー用具・技術・安全の基礎知識、練習方法等）（30分程度×3コンテンツ）。

授業の計画

1日目 午後：開講式・雪上レッスン 夜：ミーティング

2-3日目 朝：全体で体操 日中：雪上レッスン 夜：ミーティング

4日目 朝：全体で体操 午前：雪上レッスン 昼：閉講式

技術レベル別のグループ編成による雪上レッスンを行う。また夕食後にグループミーティングを行う。実技とミーティングによりそれぞれの目標達成を目指すとともにグループ内の協力により雪山での活動を完遂するように取り組む。

<達成目標の具体例>

初心者：山頂からのツアーの達成

初級班：ブルークボーゲンの完成

中・上級班：緩斜面または中・急斜面パラレルターンの完成

成績評価方法

各自のレベル目標の達成、事前学習映像の視聴、出席・授業への意欲・合宿生活の態度などの日常評価および日誌・レポート提出の総合で合否の判定をします。

実施期間

2026年2月7日（土）～10日（火）（合宿）（3泊4日）

開始時間

2026年2月7日（土）13:00開講式

実施場所

志賀高原一の瀬スキー場周辺（長野県）

定員

50名

費用

41,000円（交通費を除く）

費用内訳

宿泊費・リフト代・保険・雑費を含む。

服装携帯品等

詳細は別途実施要項を参照のこと。実施要項へのリンク

<https://keio.box.com/s/5b5x5rb5se0ysntyctdfarzoewzrhyib>

（閲覧にはkeio.jpの認証が必要です）

雨天時の対応

基本的にリフトが運休しない限り実技を行う。

実技不可能な場合は宿舍にて技術理論などを講義する。

担当教員から履修者へのコメント

2月の授業のため、事前のオリエンテーションを実施しながら授業内容や準備の説明を加えます。初心者でも安心して履修できます。また、スキーは集中して習うことが上達の近道です。是非、スノースポーツ文化の中心であるスキーを体験してください。

本授業を履修する場合は大学保健管理センターが実施する定期健康診断を受診することが必須となります。定期健康診断を未受診の者は履修登録をしても授業参加ができず、成績評価されません。

【今後の新型コロナウイルス感染症の動向等によっては、大学の対応に準じて授業形態および成績評価方法を変更する可能性があります。尚、変更を行う場合にはCanvasにてお知らせします。】

質問・相談

体育研究所教員が窓口となります。